

新居浜ロータリー会報

AUGUST
2023

8



8月24日 ガバナー公式訪問

● クラブ基本方針
《'23- '24》

ロータリーをもっと楽しもう

● 国際ロータリーテーマ
《'23- '24》

世界に希望を生み出そう

目	次
会長運営方針 ……………	4
令和5年度 第57回新居浜市中学生弁論大会 ……	5
弁論大会報告 『楽しく自分らしく』 ……………	5
弁論大会報告 『最期までどう生きたい?』 ……………	6
弁論大会報告 『世界とつながる第一歩』 ……………	7
短期交換留学生受け入れ報告 ……………	8
外部卓話 新居浜ロータリークラブ ガバナー補佐・クラブ訪問 ……	10
「着物を着てみませんか!」 ……………	11
旧端出場水力発電所 改修工事について ……	12
ロータリークラブ40年特別皆勤賞を頂いて ……	13
インターアクトクラブ年次大会に参加して ……	14
市民一斉清掃 ……………	15
四RCゴルフコンペ参加報告 ……………	15
例会記録 ……………	16
ニコニコBOX ……………	17

2023年7・8・9月例会と行事予定

7月	8月 (会員増強 ・新クラブ結成推進月間)	9月 (基本的教育と識字率向上月間 ・ロータリーの友月間)
5日(水) ・会長運営方針 ・委員会活動方針(I) (職業・社会・人尊 国際・財団・米山) ・情報雑誌 *曜日注意!	3日 ・内部卓話 新入会員(田川稔会員) ・情報雑誌	7日 ・外部卓話(人間尊重) ・情報雑誌
13日 ・委員会活動方針(II) (クラブ奉仕・プログラム 出席・増強・分類 広報・情報・会報 親睦・SAA) 家庭集会(18:30～) (元会長・現理事・副幹事) 副会計	10日 ・ガバナー補佐公式訪問 ・卓話(ガバナー補佐) ・クラブ協議会(13:40～14:40) 家庭集会(18:30～) (職業・国際・財団) 米山	14日 ・内部卓話 新入会員(山田昌義会員) 家庭集会(18:30～) (社会・人尊・青少年) RA・IA
20日 ・出席表彰 ・短期交換学生受入報告 ・内部卓話 新入会員(真木正広会員) ・クラブ協議会(18:30～)	17日 特別休会	21日 ・研修・協議会報告 ・内部卓話 新入会員(田邊崇会員)
27日 ・中学生弁論大会報告(青少年) ・会計報告(2022～2023年度)	24日 ・会長幹事懇談会(11:30～) ・ガバナー公式訪問 ・卓話(ガバナー) ・記念撮影(13:35～)	28日 【移動例会】(12:00～) ・会長杯コンペ(新居浜CC) *時間注意! ・会長杯表彰式&懇親会(19:00～)
6～10 6 9 29～30 30 ・短期交換学生受入(国際奉仕) ・中学生弁論大会(青少年) ・4RCゴルフ(新居浜RC) ・IAC年次大会(今治市) ・市民一斉清掃(雨天8/6)	31日 ・IAC年次大会報告 (インターアクト) ・短期交換学生帰国報告 (国際奉仕) 17 18 ・English Summer School ・あかがね算数・数学コンテスト (青少年)	16 18 ・クラブ活性化セミナー (徳島グランヴィリオホテル) ・4RCゴルフ(東予RC)

2023 - 24年度

7月中の出席成績

例会日	区分	会 員 数	出 会 員 数	欠 会 員 数	当 出 席 日 率	メーキャップ数	修 出 席 正 率	来 訪 ロータリアン
5日		68	52	16	76.47%	4	92.06%	0
13日		68	54	14	79.41%	5	85.48%	0
20日		68	53	15	77.94%	2	87.50%	0
27日		68	56	12	82.35%	5	96.72%	0
合 計		272	215	57				(カード 0) 5)
平 均		68	53.75	14.25	79.04%		90.44%	(累計 0) (カード 5)

持ち回り理事会報告

幹事 西 岡 圭

日 時：令和5年7月5日(木) 12:00～

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：12名

議題および内容

- 1) 会員の出席規定適用免除について
- 2) 会員の入会について

定例理事会報告

幹事 西 岡 圭

日 時：令和5年7月13日(木) 12:00～

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：11名

議題および内容

- 1) 2022-23年度 会計監査選任について
- 2) 新居浜市国際交流協会より
ホームステイ引受け協力ボランティア
家庭の募集について

持ち回り理事会報告

幹事 西 岡 圭

日 時：令和5年7月27日(木) 12:00～

場 所：リーガロイヤルホテル新居浜

諮問人員：12名

議題および内容

- 1) 新会員の入会について

とき 今月のこの瞬間



■ 7月27日 ■

中学生弁論大会報告
(リーガロイヤルホテル新居浜)

■ 8月24日 ■

ガバナー公式訪問 バナー交換
(リーガロイヤルホテル新居浜)



会長運営方針

明 星 元



昭和27年創立以来、諸先輩により築かれた、伝統と格式のある新居浜ロータリークラブの第71代会長にご推挙いただき、誠に光栄であるとともに、責任の重大さに身の引き締まる思いであります。

幸いにも、西本副会長、西岡幹事、役員及び理事の方々、委員長、委員会会員の皆様に支えられ、ご協力ご指導を賜りながら会長の職を全うしたいと思っております。

さて、本年度のRI会長ゴードンR.マッキナリー氏は、「世界に希望を生み出そう」をテーマに掲げられ、次の3点について取り組むことを強調されました。

- 1.過去のリーダーたちが始めたイニシアティブを引き継いでいく、継続の重要性を実践する。
- 2.世界に希望を生み出す重要な方法は、平和に重点的に取り組むこと。
- 3.新型コロナウイルスの世界的流行によって深刻化している、メンタルヘルス等への取り組みであります。

それを受けて吉岡宏美地区ガバナーは、「挑戦しよう」をテーマに掲げられ、具体的には次の2点を地区運営方針としました。

- 1.これまでの取り組みを発展的に継続しよう。
- 2.新たな取り組み、革新的な変化に挑戦的に取り組もう。です。

吉岡ガバナーは各クラブに対し、「ロータリーの活性化に取り組みましょう。クラブの状況に対応した多様性、特異性のあるクラブづくりも大切です。ロータリーは楽しい、人と人との交流、ふれあいの中で自分自身の成長を実感できる場所でないといけない。」また、「様々な委員会活動、クラブの活動に関心を持ちましょう。そして様々な形で参加意識を持ち、行動しましょう」と呼び掛けています。

そこでRI会長、地区ガバナーのテーマに沿って、本年度の新居浜ロータリークラブの会長方針は「ロータリーをもっと楽しもう」とさせて頂きました。なぜこのテーマとしたのかは、新型コロナが原因でした。

新型コロナは、2019年12月、中国の武漢市で最初の感染者が報告されてから、わずか数カ月ほどの間にパンデミックと言われる世界的な流行となりました。

その後の3年間は世界中でコロナ対策に明け

暮れる日々が続きました。日本でもマスクが不足し、手に入れるためパニックに近い騒ぎも見られました。企業活動や市民生活においては、政府による要請はもちろんのこと、全国の地方公共団体からも通勤ラッシュの回避や学校の休校、イベントの自粛、不要不急の外出を控える等の要請がなされ、新型コロナウイルス感染症の流行は、情報流通をはじめデジタル経済にも大きな影響を及ぼしました。

ロータリー活動も同様、コロナの影響が大きく、これまでの3年間は休会や、お弁当を持ち帰る短縮例会が長く続きました。お昼の短い時間だけの交流が長く続いてきたため、会員相互の親睦が図られる機会が失われ、新しく入会された方は、何となくこれがロータリーかと思われてきたでしょう。同時に、委員会活動の多くが実行出来ませんでした。

昨年、新居浜ロータリークラブの創立70周年事業がありましたが、その時までには会員数を70名にしようという目標が1年以上前に立てられ、見事70名の会員で70周年事業を開催することが出来ました。

その影響もあり、会員のロータリーでの経験年数はこれまでと違い、ベテランと新しく入会された会員のバランスがずいぶん変わってきました。

具体的に見ますと、入会1年未満の会員が9名、1年以上2年未満の会員が12名、2年以上3年未満の会員が2名となっています。つまり、入会3年未満の会員が23名も居るのです。ちなみに、入会10年以上の会員は38名です。こんな年は今まであまり無かった事で、この入会の浅い方たちに、何とか早くロータリーに溶け込んで頂くために、まず、それぞれの委員会のメンバーで、出来るだけ早く夜の委員会を開催していただきたいのです。自分の所属する委員会は何をするのかという事を理解して頂き、委員会活動を通して親睦を深めて頂きたいというのが目的です。

また、委員会での交流を深めるため、とりあえず上期におきましては、毎月第二例会の日は予定通り、委員会ごとのテーブルを設定したいと思っています。親睦委員会の委員の皆さんは、今年は2つの委員会に所属して頂いていますが、その日は親睦委員会以外の席について頂きたいと思います。

コロナに対するワクチンは意外と早く開発され、政府の努力もあって比較的早くから接種が始まり、すでに6回目のワクチン接種が始まっています。また、この5月からは、コロナの扱いは第5類となり、インフルエンザ並みの扱いとなったため、

いろいろな規制がなくなりました。

今年は昨年までとは違い、コロナ以前のロータリー活動が始まるものと考えています。それぞれの委員会では行事予定に対し、委員全員参加で取り組んでいただき、人と人とのより深い交流がロータリーの原点の一つである「親睦」に発展していくものと考えます。親睦が深まるほどロータリー活

動はもっと楽しくなると考えています。これまで3年間苦しめられた新型コロナも、まだ完全には終息していませんが、これから本来のロータリー活動が始まります。

会員の皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたしまして、会長運営方針といたします。

今年、一年間、よろしくお願いいたします。

令和5年度 第57回新居浜市中学生弁論大会

青少年奉仕委員長 増 田 忍



7月6日(木)新居浜市中学生弁論大会が新居浜市市民文化センターで開催されました。主催は新居浜市教育委員会・新居浜ロータリークラブ・新居浜南ロータリークラブです。教育長の高橋良光氏の開会挨拶に始まり、明星新居浜ロータリークラブ会長・岡林義幸新居浜南ロータリークラブ会長・近久良枝新居浜南ロータリークラブ青少年奉仕委員長、そして私が来賓及び審査員として紹介されました。国語の成績が優秀だったわけでもなく、老眼になってからは読書も億劫になった自分に審査など出来るのだろうかと不安でした。

新居浜市内の各中学校の代表者による12名の弁論はどの弁士も素晴らしく甲乙つけ難いものでした。演題も趣味のスポーツや絵画の事から自分の弱点克服方法。今時の話題のSDGsやLGBTQ+や終活まで多岐に亘っていました。自分の考えをしっかり主張する弁士と自分の中学生時代を比べると

とても恥ずかしい思いがしました。

各中学校の国語科の先生12名と私達ロータリーアン4名の計16名の審査の結果、第三席「世界とつながる第一歩」西中学校3年高橋璃桜(リオ)さん、第二席「最期までどう生きたい？」中萩中学校3年水田葵彩(アオイ)さん、第一席「楽しく自分らしく」角野中学校3年中村幸乃さん、という結果になりました。この3名の方は新居浜ロータリークラブの例会(7/27)と新居浜南ロータリークラブの例会(8/8)のゲストスピーカーとして招待されます。弁論大会に参加した中学生全員が視野を広げる良い機会となったと思います。今後も中学生弁論大会が中学生と生徒を後押しする先生とが丸となりますます発展することを祈っています。

新居浜市中学生弁論大会のプログラムを見たとき日本も少しずつ変化しているのだと実感しました。中学生弁士12名と中学生アナウンサー2名の名前が紹介されていました。私が正しく読めたのは3名だけでした。世間は想像以上に複雑になっているようです。

【弁論大会報告】

『楽しく自分らしく』

新居浜市立角野中学校 三年 中 村 幸 乃



「その方が人生が楽しくなる。」これは、母から言われた言葉。私は小さい頃から「他人の目」にとらわれて生きてきました。こうしたら喜ばれるかな、こうすれば相手が助かるかな。自分が「こうしたい」と思うことより、周りの人にどう思われるかが先に出てきてしまうのです。その結果、心がもやもやすることもありました。自分の心が後回しになっている、少し損をしている気分になることもありました。

そのままの状態で中学生になった私には、悩みがありました。今振り返れば小さなことです。でも、そのときの私にとっては、大きな悩み。そして乗り越えたい課題でした。それは授業中に手を挙げることです。授業の最後に記入する自己評価表。挙手回数欄はいつもゼロ。答えが分かっていた問題や、正解のない道徳。そんなふうに、手が挙げられる状況でも、挙げられなかったのです。なぜなら「他人の目」が気になっていたから。もし答えが間違っていたら、どう思われるのだろう。今まで挙手をしたことがないのに、急に手を挙げたら、変に思われる

かも…。授業中に手を挙げて発言したい。ずっと頭から離れることのない悩みでした。ある日私は、母に相談をしました。私の母は、私とは真逆と言えるような性格で、人の前に立ったり、クラスのリーダーになったりすることに、ためらいがない人でした。私がこの悩みを相談すると、母はこんなことを言いました。「周りの人を中心に思う他人軸で生きるより、自分軸で生きた方が楽しいと思うよ。」私は衝撃を受けました。「自分軸」で生きること。母の考え方を初めて知った瞬間でもありました。他人からどう思われようが、気にしない強さ。自分が正しいと思ったこと、経験したいと思うことを勇気を出してやってみる。確かにその方が自由です。それにきっと楽しい。この話を母としたのは中学一年生の終わり。私は二年生になると同時に、がんばってみようと思いました。何の授業だったか、どんな内容だったかは、もう覚えていません。でも私は初めて手を挙げました。周囲の人からすれば、いつもしている何でもない挙手。でも私にとっては人生初めての特別な挙手。ドキドキしました。先生の視線が私に向けられる。「中村さん」当たった…。みんなの視線がなん

となく、私に集まっている気がします。緊張する。私は立ち上がり、堂々とした声で発表しました。自己評価表に記入した「1」の数字が輝いて見えました。やればできるじゃない。やってみれば、なんともなかった。むしろ、すがすがしかった。自分の考えを発表するって、うれしい。そこからの私は、手を挙げることに何の抵抗もなくなりました。一つできるようになると、ぐんと視野が広がり、もっとやってみたいことはないか、探すようになりました。いつも心にあるのは、母が言ってくれた「自分軸」です。

みなさんは、自分軸で生きられていますか。以前の私のように、他人軸にとらわれていないでしょうか。他人軸で生きてしまうのは、自分に自信がないからかも知れません。自分らしく生きることが、自分に自信を持つことだとしたら、それはとても難しいことです。でも完璧な人間なんて、なかなかいないと思います。欠点があっても、堂々と自分軸で生きている人の方が、人間らしいし格好いいと思います。私の人生は私のもの。明日も私は自分軸で生きてきます。

『最期までどう生きたい?』

新居浜市立中萩中学校 三年 水 田 葵 彩



みなさんは、自分の人生を最期までどう生きたいか、ということを考えてことがありますか。また、家族が最期までどう生きたいと思っているかを聞いたことがありますか。例えば、自分の家族が自力で呼吸できなくなったとき、その人が意思表示することができないとして、あなたは延命措置をするかどうかを決められますか。私はこれまでそのようなことを考えたことはなかったのですが、最近、深く考えさせられる出来事がありました。

先日、私の母方の祖父が突然亡くなりました。その日の朝まで元気だった祖父は、食べ物や喉に詰まらせて救急搬送されました。母が急いで病院に駆けつけましたが、その後しばらくして、もう亡くなるからと私も病院に呼ばれました。私が着いたときには、祖父の意識はもうすでになく、家族みんなで静かに祖父の心臓が止まるのを見守りました。私は、目の前で人が亡くなるのを初めて見たので、とても怖くもあり、祖父との別れが悲しくもあり、複雑な気持ちでした。

しかし、後日、私の知らないところで、母や母の

姉である伯母が、その時大きな決断を下していたことを知りました。祖父が病院に搬送されたとき、意識はなく、自力で呼吸もできずに、脳に酸素が回っていない状態だったそうです。自分の父親が亡くなるかもしれないという不安を抱えたまま、母や伯母は、病院の先生に、人工呼吸器をつけるかどうかの決断を迫られました。意識の回復が見込めない中、人工呼吸器をつけたとしても、意思の疎通もできず、なんのために生きているのか。でも、つけないという選択をしたら、自分たちが父親を死なせてしまうことになるのではないかと。たった数分の間にこの決断をしなくてはならなかったこと。どちらを選択しても、後悔は残り続けるのかもしれないということ。それは、私が感じた怖さよりも、もっともっと怖く、つらいことだったのでないかと思いました。結局、人工呼吸器はつけない選択をしましたが、祖父はどうしてほしかったのでしょうか。今となってはわかりませんが、それを元気なうちに聞いていたら、母や伯母は、もう少し心が楽になった部分もあったのではないかと思います。

今回のこともあり、祖父の葬儀の後、家族で、自分は最期までどう生きたいか、どうしてほしいか、それぞれの考えていることを話し合ってみました。祖父の場合は人工呼吸器をつけるかどうかの選択で

したが、母と話をする中で、身近にある臓器提供意思カードについても知りました。自分が脳死状態になった後、臓器提供をしたいという意思表示は十五歳からできます。また、臓器提供をしたくない人は、年齢を問わずにその意思を示すことができます。自分の最期を自分で決めることができるのです。若くても高齢でも、誰にでも様々な形で命の選択を迫られる可能性はあります。母や伯母のような決断を、たった一人でしなくてはいけないときがくるかもしれません。そのときに、その人がどうしてほしいかを聞いているのと聞いていないのとでは、選択する

人の心の負担は大きく違います。

何かきっかけがなければ、このようなことを考えたり、話し合ったりすることもないかもしれません。しかし、いつ来るかわからない「そのとき」のために、まずは私が自分自身の命と向き合い、最期までどう生きたいかをしっかりと考えておきたいと思います。そして、家族と、その意思を共有しておくことで、それぞれが納得のいく最期を迎えることができるかもしれません。人の考えは変わることもあるでしょう。だからこそ、何度でも、自分や家族の大切な命と向き合い続けていきたいです。

『世界とつながる第一歩』

新居浜市立西中学校 三年 高 橋 璃 桜



皆さんは、「SDGs」を知っていますか。これは、「持続可能な社会を目指すために達成すべき十七の目標」を掲げた取組です。

小学六年生の時にこれを初めて知り、いろいろ学習もしましたが、正直なところ、どこか絵空事のように捕らえていました。

そんなある日、私が再び「SDGs」と関わる出来事に出会いました。それはユニクロとGUが二〇一三年から行っている「服のチカラプロジェクト」です。これは、家にある着なくなった子ども服を学校で回収し、必要としている世界中の子どもたちに届ける活動です。西中も福祉委員会が中心となってこの活動に参加することになりました。私も小さい時に着ていたTシャツを持って行くことはしました。それで十分だと思って、私の中ではこの活動は終わっていました。そんな中、友人に「仕分けの人手が足りないから参加してみない？」と誘われました。私は内心、面倒くさいと思って断るつもりでしたが、熱心な誘いの前に、しぶしぶ承知しました。その日の放課後、友人と行くと大量の服が入ったダンボール箱が数十箱。「こんなにあるんだ…。終わる？」とぶつぶつ言っていた私に、すでに来ている人たちが、一緒にやろうと声をかけてくれ、仕分けが始まりました。作業は思っていたよりも細かく大変でした。一枚一枚広げて、目立つ汚れのある物は省きます。それ以外はタグを見て使用されている素材のパーセンテージごとにし、サイズや春夏用、トップスとボトムスに分けていきました。その中で、特に気になる点がありました。それは、「武器などの戦争をイメージさせるプリントがある物は省く」。

私たちがおしゃれでかっこいいと思ったデザインは、外国では命を奪いかねない物になってしまう…。そのことを友人から聞きました。生まれた時から好きなデザインのものを買ってもらい、自由に着ることができる。サイズも合わなくなったらすぐに変えられる。そんなことが当たり前と思っていた私は、さっきまでの自分を恥ずかしく感じました。これはいい加減な気持ちではできないと思いました。それから、周りのみんなが、「この服、次はどんな子に着てもらえるんだろうね。」「かわいいデザインだから喜んでくれるよ。」と言っているのが聞こえると、この服を着て嬉しそうな女の子の光景がぱっと、目に浮かびました。私も思わず笑顔になり、好きな服を着て幸せになる気持ちを知ってほしいという想いも一緒に詰めました。二箱目、三箱目とどんどん作業が進み、十八時過ぎ、全ての仕分けが終わりました。その時の私は、一つのことを成し遂げ、誰かの役に立てた喜びで満ち溢れていました。きっとその場にいた全員も同じ気持ちだったと思います。後日、学校に感謝状や現地の写真が送られてきました。そこにはアルジェリア、シリアなど、様々な国の笑顔の子どもたちが写っていました。あの時の想いが届き、遠くの誰かとつながった気がして、私も幸せな気持ちに包まれました。初めは面倒だと思っていた私を、やってよかったと思わせ、服を受け取った人を明るくする。ちょっとしたことで、人を変えることができると感じられたのは、「服のチカラプロジェクト」のおかげです。

皆さんも難しいことと考えず、小さな私ができるように、持続可能な社会を目指す第一歩を、一緒に見つけて踏み出してみませんか？その一歩はいつか必ず世界とつながるはずです。私は今年も、服のチカラプロジェクトに参加します！

短期交換留学生受け入れ報告

西 岡 圭



ロータリークラブとしての
新年度が始まり、私自身も幹
事の役職がスタートしたばかり
の7月6日から10日までの
日程で、アメリカニュージャ
ージー州からの短期交換留学生
Mr. Jaden Dimentman(通称
ジャディン:15歳)とMr. Kyle Townsend(通称
カール:17歳)の2名の受け入れを行いました。

受け入れの行程の記録を記しておきます。少し
長文になりますがご一読ください。

【1日目：7月6日】

12時より松山ANAクラウンプラザホテルで愛媛
県としての受け入れ式に参加しました。9つのホ
ストファミリーが留学生及び引率リーダーを受け
入れます。どんな子が来てくれるのか、緊張のご
対面です。英語ができるホストファミリーは留學
生と容易にコミュニケーションを取っている一方、
英語が苦手な私たち夫婦は翻訳機を駆使し、四苦
八苦しながらのファーストコンタクトでしたが、
留学生2人の可愛らしく、まじめで素直そうな印
象に一安心しました。

新居浜に連れてきたのち、息子(高校3年)も交え
た私たち家族、明星会長、矢田委員長をはじめとす
る国際奉仕委員会メンバーを中心としたロータリー
メンバー、新居浜西高校インターアクトクラブ顧問
の和田先生、7月末からニュージャージー州に短期
留学に行く大岡愛美さんなども交えた皆さんで、
リーガロイヤルホテル新居浜においてウエルカム
パーティを行っていただきました。イギリスへの留
学経験もある和田先生が通訳を務めていただき、大
変和やかな雰囲気のパティーでした。



ウエルカムパーティの様子

【2日目：7月7日】

私は一日出張で不在のため、妻と英語が堪能な
妻の知人に新居浜市内の案内をお願いしました。
あかがねミュージアムでの太鼓台の鑑賞、マイン
トピア別子での観光列車別子一号の乗車と観光坑
道見学などののち、午後から真木会員のお店
「に志まき呉服店」さんへ伺いました。浴衣を着さ
せてもらい、お抹茶をいただくなどの「和」の体験
をさせてもらいました。ジャディンはお抹茶を気
に入った様子でしたが、カールはとても苦手だっ
たようです(カールは汁物全般が苦手だったよう
だということが後になって分かりました)。



に志まき呉服店にて

その後、新居浜西高校でのインターアクトクラ
ブのメンバーとの交流会に留学生の二人は参加。
けん玉や漢字を使った遊びなどを通じて楽しく交
流をしたようです。夜は、妻の実家でおもてなし。
ヴァイオリン演奏や折り紙などもやりながら、楽
しく過ごすことができました。

この一日で、ユーモアがあり好奇心旺盛なジャ
ディンと、まじめで時間や決まりごとに几帳面な
カールの二人の性格がかなり見えてきたようです。

【3日目：7月8日】

私も出張先の徳島を早朝出発し我が家での朝食か
ら留学生とも合流し、その後市外の観光へと出発し
ました。まずは、タオルミュージアムへ行き、施設
の見学と食事をしました。当初はしまなみのサイク
リングなども計画していましたが、暑さと疲れを考
慮してパス。状況に応じた計画変更の必要性も感じ
ました。その後、松山に向かい、松山城のリフトに
乗車、そののち大街道で開催中の土曜夜市に向かい、
日本らしい緑日の雰囲気を楽しんでもらいました。



松山城にて

その夜は道後温泉の山の手ホテルに宿泊しました。好奇心旺盛なジャディンは息子と一緒に温泉やサウナも堪能し、生真面目で慎重派のカールは部屋のシャワーで済ますなど、それぞれの個性がよりはっきりと見えてきました。夕食後は部屋に集まり、トランプ（パバ抜き）で大いに盛り上がりました。シンプルな遊びは言語の壁を超えて盛り上がりますね。



息子とは数日間ですっかり仲良くなりました

【4日目：7月9日】

この日は天気具合によっては明星会長の友人のクルーザーに乗せていただく予定や谷会員所有のヨットに乗せていただく予定もあったのですが、天気が良くなかったためそれらは断念しインドア中心に過ごすことに。

午前中は砥部焼の絵付け体験に行きました。その場で、松山のホストファミリーの留学生と合流。最初は偶然かと思いましたが、どうやら留学生同士でSNSを通じていろいろと情報交換をしていた模様でした。このSNSでの情報交換が最終日のハプニングを引き起こすことにもなるのですが…。

その後新居浜に戻って科学博物館へ。ここでも、さっさと展示物を流し見していくジャディンと一つ一つの展示物をじっくり見ていくカールの個性が発揮されました。ラストナイトのさよならパーティーも盛り上がり、ジャディンには息子の英語の先生までしてもらい、ほぼほぼ全行程をおえた安ど感で最後の夜を終えました。

【5日目：7月10日】

無事朝食も終え、出発時間までゆっくりと過ごしていたところ、几帳面なカールが血相を変えて私たちのもとへ飛んできました。早く出発しないと、もう集合時間が来ていると言うのです。実は留学生を乗せて次の目的地の高知に向かうバスは、まず松山で松山周辺の留学生を乗せたのち、石鎚ハイウェイオアシスで東予地区の留学生を乗せる行程でした。ただ、集合場所がその2か所であることを理解していなかったカールとジャディンは、松山滞在の留学生からSNSで「集合時間来ているよ」といった連絡が来て大慌て。何とか状況を説明し、落ち着かせるまでにかなりの労力を使いました笑。SNSで気軽に情報交換ができることもよし悪しですね。

そんなこんなもありながら、石鎚オアシスに彼らを連れていき、いよいよお別れの時間です。たった数日しか一緒に過ごしていないものの、やはり別れはさみしいものです。妻は大粒の涙を流しながら別れのハグを、私も少しウルッと来るものがありました。明星会長もお見送りに来ていただきましたが「私にはハグはなかった」と少し残念そうでした。

【まとめ】

とっても優しい2名の留学生との交流は大変貴重な体験でした。最初は不安が大きかったのですが、受け入れをして本当に良かったと思います。妻はその後数日間「留学生ロス」状態で、暫くの間何かにつけ二人の留学生の話題ばかりしていました。

こんな貴重な体験を一人でも多くの方にしていただきたいので、この秋のタイからの留学生の受け入れや、来年度以降の短期交換留学生の受け入れには積極的に手を挙げてもらえればと思います。

◆ 外部卓話 ◆

新居浜ロータリークラブ ガバナー補佐・クラブ訪問

2023-24年度 ガバナー補佐 久 米 操



今年度、愛媛第一分区ガバナー補佐を務めさせていただいております、今治ロータリークラブの久米 操と申します。本日は、会長幹事会、例会での卓話並びにクラブ協議会に出席させていただきます。宜しく願いいたします。ガバナー補佐就任前より、桑原征一パストガバナーにはご指導いただいております。ありがとうございます。

昨年度、創立70周年を70人を超える会員数で祝われまして、誠におめでとうございます。

私も新居浜市にはご縁がありまして、2年前より東予地域で唯一の歯科衛生士科のある学校の非常勤の講師として、4～6月に、今治駅から新居浜駅へと通勤しています。そして、新居浜駅で、貴クラブ様の創立70周年記念として、新居浜市に寄贈されたからくり時計を拝見いたしました。立派なものであることはわかりましたが、事前にいただいたクラブ運営と活動実施計画の中の決算報告書を拝見して、貴クラブの地域を大事にされていることに敬服いたしました。

さて、今年度の国際ロータリー会長・ゴードン R.マッキナリー氏は、スコットランドのSouth Queensferryロータリークラブに所属されており、エジンバラで、歯科医院を経営されていたとのことです。エジンバラといえば、最近、チャールズ国王がイングランドに続いて戴冠式を催した都市でありました。ゴードン会長のテーマは、「世界に希望を生み出そう」です。そして、会長のイニシアチブは、

● メンタルヘルスの優先

コロナ感染症は、閉塞した期間で、多くの人に甚大な肉体的・精神的苦痛を与えました。特に青少年は、入学したが、休校が続く、学校に行っても行事が制約を受け、マスク生活で、友達の顔もしっかり見ることもなく、会話も制限されて、卒業を迎えました。そして多くの人にメンタルヘルスが必要であり、メンタルヘルスの支援や治療へのアクセス改善が必要ということです。また、ゴードン会長は、実弟がうつ病に悩まされていて、自らの命を絶ったということで、そうなる以前に何か助ける方法があったのではないかと、後悔の念を持ったこともこのテーマを選んだ理由の1つようです。

● バーチャル交流を通じた平和構築

また、コロナ感染症は、人と人のつながりを生かして平和のために活動してきたロータリークラブにも大きな影響を与えました。我々も長い期間、例会を休会したり、再開しても短縮例会で、会話もできず、お弁当の持ち帰り、感染拡大により再度、休会、これを繰り返し、最近やっと通常例会が開催できるようになってきました。ただ、コロナ感染症に限らず、今後、どんなパンデミックや災害が世界を襲い、また生活に制限をしいられるのか、想像できません。その時、ロータリーはまた同じことを繰り返すのか、今回の経験で、学んだことを生かして活動を止めないように、バーチャルを通じて、交流できる方法も考えることが大切である。私のクラブでも、バーチャルを利用して、例会をしてみました。ゴードン会長もコロナ禍を通じて学んだことをヒントに、より多くのプログラム、行事、活動にバーチャルの要素を取り入れることを奨励しています。

● 女兒エンパワメント

エンパワメントとは、人に夢や希望を与え、勇気づけ、人が本来持っているすばらしい力を湧き出させることと定義されています。このテーマは、2021—2022年度のシェカール・メータRI会長のイニシアチブであり、今年度が3年目をむかえます。女兒の健康、福祉、教育、経済的安定を向上させる活動を続けることが会員に奨励されています。世界においては、とくに子供が通う学校に、女子専用トイレがなく、衛生的な問題もあり、女兒が学校に行かなくなり、教育が遅れ、識字率の低下の要因になっていたり、児童婚や、それに伴い出産後の母子の死亡、虐待を受けているという問題をかかえた国々もあります。このことに対してロータリーの活動としては、ロータリーの重点分野である「母子の健康」「水と衛生」において支援することで、女兒エンパワメントとして活動ができます。また、地区、地域、各クラブにおいては、ライラに女性を派遣するとか、中高生の弁論大会で女兒にスポットをあてたテーマで開催することなどもあると思います。

また、ポリオ根絶も、ロータリーが取り組むべき重点事項です。35年をむかえたポリオ撲滅を目指すロータリーの活動も、もう少しのところまできています、しかし、ここで手を緩めたら、ウィ

ルス感染症であるポリオは拡大してしまいます。今、新型ポリオワクチンが開発されました。根絶には、いろいろな意味で困難な地域にワクチンを運び、接種するための人的費用も多くかかります。

毎年5000万ドルを目標にしています。そうすれば、ビル&メリンダ・ゲイツ財団より2倍の資金が上乘せされ、1億5000万ドルの資金で、ポリオと戦うことが出来ます。引き続き、ポリオプラスへ支援をお願いします。

●吉岡ガバナー地区ビジョン

RIビジョン声明を正確に理解し、地区ビジョンを策定、実現に取り組むことにします。

- ・若い会員、女性会員の拡大
- ・公共イメージの向上
- ・居心地の良い地区、クラブづくりに努める。

・ロータリーは、知人の集まりではなく、志を同じくする者同士の仲間意識を持った集まりである。

※ロータリーは、フレンドシップでなく、フェローシップが大切である。

・各クラブにクラブの未来の姿「クラブビジョン」づくりを推奨します。とのことです。

以上、雑駁なお話になりましたが、何につけても、クラブが元気で、出席したいと思う、例会づくりが、我々に一番大切なことであると思います。

本日は、例会でこのような貴重な時間をいただき、卓話をさせていただきまして、誠にありがとうございました。これからも、宜しく願いいたします。

「着物を着てみませんか！」

真 木 正 広

きもの姿を見てどのように感じますか？



1.着物の着姿は、粋・かっこいい・きれい・気品がある・色気がある、いろんな見方がありますね。なぜ日本人は着物が似合い、よいイメージを持たれるのでしょうか？

それは、着物は日本の民族衣装だからです。

当たり前のことですよ！

ではなぜ、着物が似合うのでしょうか？

それは、西洋人に比べて日本人の体型が、「胴長・短足・顔が大きい・なで肩」であるからです。というのは極端な話ですが、日本人は長方形型の体型をしており、それに似合う、肩から裾まで一直線で作られる着物が生まれました。

西洋では逆三角形の体型に似合うスーツが誕生しました。



2.着物を着ている人がどれだけいるのでしょうか！

一度でも着物を着たことのある人の割合は、(20代から70代の約1万人に対するアンケート) 男性は35%、女性は80%で、男性の65%が着物を着たことが無く、着たことがある男性の中でも一度しか着たことが無い方が50%、すなわち、男性で2回以上着たことがある人は17.5%です。



35%

一度でも着物を着たことがある人の割合

～20代～70代の約1万人に対するアンケート～



80%

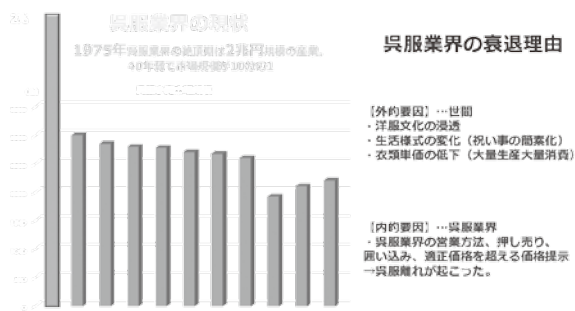
男性の65%が着物が着たことがなく、着たことがある男性の中で1度しか着たことがない方が50%、すなわち、2回以上着たことがある男性は17.5%

3.呉服業界の現状

1975年呉服業界の絶頂期は2兆円規模の産業でした。2023年度は2000億円ほど、40年弱の間に市場規模が十分の一になりました。

衰退の理由は、外的要因として、洋服文化の浸透・生活様式の変化（祝い事の簡素化）・衣類単価の低下（大量生産大量消費）等。内的要因として、呉服業界の営業方法、押し売り、囲い込み、適正価格を超える価格表示等で呉服離れが起こったことも考えられる。

当店は創業以来、正札販売を行い、顧客からの信頼も高くこれまで続けてこれました。



4.文化が途絶えると復活が難しい

着物を着る人が減少し着物の産地が廃業に追い込まれている現状があります。

日本全国には、日本が世界に誇れる織物・染め物・組物などの技術があります。

どこの産地も高齢化が進み、若い人への技術の継承が難しくなっている現状があります。

長期間の時間と人々の努力によってつくられた文化は、一度途絶えると復元することは難しい。

5.人前に立つことの多い皆様にこそ、着物を着ていただきたい

着物を着るメリットは、場の雰囲気を変えられる。好印象を持たれる。外国人に対して、アジア人ではなく日本人と認識されるなどの良さがある。

着ていく場所としては、お正月、年次のあいさつ（互礼会）や重要な儀式、イベント、お茶会など。

京都は着物産業の中心なので、京都府知事、市長は、公の場では必ず着物で登場されています。

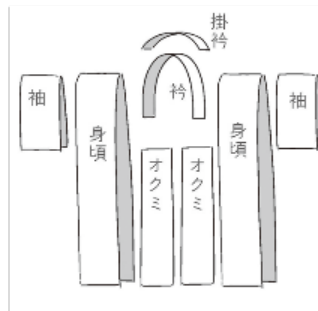
6.着物は新しく新調する必要はあるのか？

着物をお持ちの方は、新調する必要はありません。

日本には古くからSDGsの考え方があり、着物は一枚の反物からできており、着物を解いて洗い張りをして、染直しやシミ、カビ、汚れ等を落とし、現在の寸法に縫い直すことで、再び着物が蘇ります。

着物には洋服と同じように着ていく場所に応じたTPOがありますので、ご不明な場合は呉服店に

ご相談ください。



7.男性の着物と女性の着物の違い

男性はつい丈と言ひ、肩から足首までの生地で、腰骨の上に帯を巻きます。これで出来上がり、とっても簡単で帯の結び方を覚えれば5分で自分で着られます。

女性の場合は、着物の丈は足首よりも40センチほど長く、その生地をおはしりと言って胴に持ち上げて着付けをします。その時に、身八口から手を入れておはしりを整えて着付けをします。一人でできるようになるには、練習が必要ですが、できるようになれば15分ほどで着れるようになります。

8.当日、皆様の前でボディを持参して身八口のお話をさせていただきました

そのお話はそこだけのお話として…これで終わります。

ありがとうございました。



旧端出場水力発電所 改修工事について

田 川 稔



山への電力供給を目的とし明治45年に建設され、

本日は、今年3月28日に一般公開が始まった、新居浜の歴史的建築物である旧端出場水力発電所について、ご紹介させていただきます。こちらの発電所は、住友別子鉱業所（現・住友金属鉱山）が別子銅

昭和45年まで使用されました。平成22年に住友共同電力から新居浜市に寄贈され、翌年国の登録有形文化財に指定された後、一般への公開のため、今回耐震補強などの改修工事が実施されました。

耐震補強としては、屋根既存鉄骨トラス下の耐震補強用の梁鉄骨と建物外部に柱とバットレス鉄骨の設置、並びに煉瓦壁補強を実施しています。合わせて屋根や建具、内壁の漆喰などの復元工事

を行っています。建物はイギリス積みの煉瓦造りで、上に二連のアーチ窓、下には大きな欠円アーチ窓、要所に石を配するという、発電所とは思えないデザイン的に凝った外観の建物になっています。稼働中は銅山越え南側の銅山川の水を利用して、当時東洋一を誇った水圧鉄管を使用し、ドイツ シーメンス社製の最新鋭の発電機を回して発電を行なっていました。また、当時世界一といわれた20kmの海底ケーブルを使って四阪島製錬所へも送電を行なっていました。建物内部には発電機やドイツ・フォイト社の水車、周波数変換機などが稼働していた当時のまま保存されていて、歴史的な価値の非常に高いものとなっています。改修工事の際はこれらの歴史遺産を傷つけることが無いよう、細心の注意を払って作業を進めました。

工事にあたっては外部に仮設構台を2回に分けて設置し、内部については、梁鉄骨を設置するために仮設の足場床を設置して、鉄骨の搬入組立を人の手で行いました。この仮設の床は下にある発電機などを傷つける事が無いように、全面に板と

シートを貼っています。鉄骨を固定する為の煉瓦壁への穴開けは水の代わりに冷却した空気を使って冷やしながらか穴あけを行いました。煉瓦壁の補強については、アラミドロッドを使用して縦横方向それぞれに補強を行っています。

保存修理工事では、屋根波板葺き替えと軒先樋更新、内壁の漆喰や建具等の修復を行いました。屋根波板は既存波板を調査剥ぎ取りして、野地板等木部の腐食部の撤去復旧をし、新材のガルバリウム鋼板波板で葺き替えました。また、木製建具については本体の煉瓦を傷めないよう出来るだけ既存の部分を残して、補修が必要な部分だけを取り替えるという作業を行っています。

最後に、私共の会社ではこのような煉瓦造の建物の補強工事は今まで行った事はありませんでしたので、大変貴重な施工経験となりました。この歴史的価値の高い、旧端出場水力発電所が末永く新居浜市民の皆様に愛される事をご祈念いたしまして、私のスピーチを終わらせていただきます。ご清聴いただきありがとうございました。



ロータリークラブ40年特別皆勤賞を頂いて

松 田 哲 雄



40年皆勤賞を頂きました。40年は今で思うとあっという間に時間が経過した様な気がします？何回か出席免除を申請しましたが元労災病院院長の伊藤先生に私の目の黒いうちに出席免除を申請することはまかりならんとの厳しいお達しを受けてました。

その後何となく出席免除の申請がコロナのせいで短縮例会、休会とかになり出席免除を申請する機会を逸してました。40年の間には病気による出席免除規定で3回ありましたが今回遂に体調が悪

く出席免除を申請する事にしました。

ロータリーの入会のきっかけは週一回お昼ご飯を食べに行くだけと言われた全く不純な動機でした。それ以外何も聞かされずに最初の例会に出席してこれはとんでもないところに来てしまったと後悔しました。更にオリエンテーションで例会への出席、地区大会、IM等への出席などの説明を受けて更にとんでもないところに迷い込んだという感じでした。特に出席に関しては非常に厳しく言われました。その時のオリエンテーションが今でも頭の隅に残っているのが皆勤を継続できたのだと思っています。

インターアクトクラブ年次大会に参加して

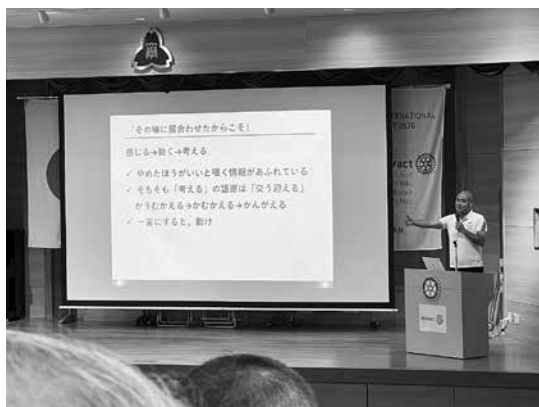
インターアクト委員長 中山 恵 二



7月29日(土)今治明德短期大学と里山スタジアムで開催されたIAC年次大会に参加してきました。大会テーマは「Start!動き出そう!～SDGs、実践の可能性～」です。ホストクラブは今治明德高等学校

矢田分校インターアクトクラブでスポンサークラブは今治ロータリークラブでした。基調講演は夢スポーツ代表取締役社長の矢野将文さんが「FC今治の挑戦」と題して岡田イズムの「次世代のため、物の豊かさより心の豊かさを大切にする社会創りに貢献する」という企業理念を熱く語ってくれました。レクチャーとして夢スポーツ里山スタジアム総括の中川寛之さんが「里山スタジアムの魅力」と題してスタジアム建設までの苦労話を判りやすく話してくれました。場所を里山スタジアムに移動して、いよいよFC今治とテゲバジャーロ宮崎とのサッカー観戦です。今治名物の焼豚玉子飯を頂いてからの観戦ですが、スタジアムで待つこと2時

間!暑くて大変でした。実際試合が始まるとサポーターに混じって大声で声援する自分に驚いたり呆れたりしながらあつという間の2時間でした。結果はホームのFC今治が3対0で快勝!スポーツのライブ観戦は競技の種類に関係なくその臨場感だけでも盛り上がります。今回サッカーのライブ観戦は初めてでしたが、開始前のウォームアップやキーパーだけのアップの仕方など普段見ることが出来ないシーンが観られて良かったです。ハーフタイムの地元チアガールによるダンスショーも子供達が良い頑張っていました。翌日は里山スタジアムでスタジアムツアーとディスカッションが予定されていましたが、新居浜の市民一斉清掃に参加するため後ろ髪を引かれることなく帰りました。スポンサークラブの今治ロータリークラブの方々は会場の設営から、里山スタジアムの駐車場の整理、入場券の確保、お弁当の配備と残飯回収と暑い中本当に良くやってくれました。新居浜西高IACがホストの時はロータリアン全員でバックアップしようと思います。



市民一斉清掃

社会奉仕委員長 日 野 英 典



市民一斉清掃への参加として、7月30日(日)AM 7時からリーガロイヤルホテル新居浜周辺のゴミ拾いを行いました。当日は朝から気温も高く参加された皆様も思い思いの熱中症対策をしながらのゴミ拾いでした。

最近タバコのポイ捨てや空き缶のポイ捨て等のゴミを道に投げ捨てる方も減少していると思われる、大きなゴミはリーガロイヤルホテル周辺には余り見当たらず、宝探しをする様な感じでのゴミ拾いでした。当然のように可燃ごみ、不燃ごみ、資源ごみの3種類に分別して行いました。当初の予定より少し早くゴミの回収車が来たため少し短めの時間となりましたが誰も熱中症にかかることなく、無事に市民一斉清掃を終えました。



終わった後も元気です。

終了後はヤクルトや冷たいお茶で少し休憩をして集合写真の後解散となりました。参加された皆様大変お疲れ様でした。またご協力ありがとうございました。

四RCゴルフコンペ参加報告

桑 原 征 一



去る7月9日滝の宮カントリークラブにて、22-23年第4回四RC対抗ゴルフコンペが、当新居浜ロータリークラブの担当で開催されました。東予クラブから4名、西条クラブから5名、新居浜南クラブより3名、我が新居浜クラブからは吉田親睦委員長以下7名、合計四クラブより19名の会員参加のもと、猛暑に負けず、和やかに開催され、クラブを超えた仲間との楽しい交流の時を過ごさせて頂きました。大変有意義であったと思います。

さて、成績ですが、各クラブ上位3名のネットスコアの合計で競う団体戦は、我が新居浜クラブの優勝でした。5位以内に3名が入るという圧勝でした。チームワークの良さが、こういう所にも表れる新居浜クラブの団結力を見た気持ちが致します。

個人戦では、恥ずかしながら、最年長の私桑原がダブルペリア方式のハンデに恵まれて優勝させて頂きました。グロス101、ハンデキャップ28.8、ネット72.2でした。

自分としては、少し不満ですが、実力ですから仕方のない事です。もう少し精進いたします。

四クラブゴルフコンペはクラブを超えた交流が出来る素晴らしい事業だと思います。

どうか会員の皆様の参加をお願い申し上げます。

次回は、9月18日(日)敬老の日、今治カントリークラブ、東予ロータリークラブの担当です。皆さん参加しましょう!!

最後に吉田委員長始め親睦委員の皆様、お世話役ありがとうございました。

以上

例会記録

R 5. 7. 5 (第3428回)

開 会	明星会長	出席報告	長岡出席委員長
来客紹介	垂水親睦委員長	持ち回り理事会	明星会長
ゲスト なし		幹事報告	西岡幹事
来訪ロータリアン なし		各委員会の連絡事項	
誕生祝 (7月)		ニコニコ報告	副SAA
山田 昌義君 (6日)	明星 元君 (11日)	会長運営方針	明星会長
佐々木世希君 (13日)	桑原 征一君 (14日)	委員会活動方針 (I)	各委員長
畑田 達志君 (23日)	西岡 圭君 (24日)	(職業・社会・人尊・国際・財団・米山・青少年・RA・IA)	
安藤 賢一君 (31日)		情報雑誌	桑原情報雑誌委員長
		閉 会	明星会長

R 5. 7.13 (第3429回)

開 会	明星会長	出席報告	出席委員会
来客紹介	田坂親睦副委員長	定例理事会報告	明星会長
ゲスト なし		幹事報告	西岡幹事
来訪ロータリアン なし		各委員会の連絡事項	
結婚記念祝 (7月)		ニコニコ報告	副SAA
小野 祐也君 (20日)	高橋 正明君 (30日)	委員会活動方針 (II)	各委員長
徳久 晴彦君 (30日)		(クラブ奉仕・プログラム・出席・増強・分類・広報・情報・会報・親睦・SAA)	
		閉 会	明星会長

R 5. 7.20 (第3430回)

開 会	明星会長	2022-2023年度 出席表彰	萩尾直前副会長
来客紹介	渡邊親睦委員		東田直前出席委員長
ゲスト なし		短期交換学生受入報告	西岡 圭会員
来訪ロータリアン なし			(ホストファミリー)
出席報告	出席委員	内部卓話 (新入会員)	真木 正広会員
幹事報告	西岡幹事	閉 会	明星会長
各委員会の連絡事項			
ニコニコ報告	副SAA		

R 5. 7.27 (第3431回)

開 会	明星会長	第三席「世界とつながる第一歩」	
来客紹介	黒田親睦委員	西中学校 高橋 璃桜さん	
ゲスト		第二席「最期までどう生きたい？」	
新居浜市教育委員会		中萩中学校 水田 葵彩さん	
学校教育課 指導主幹	小野 英雄先生	第一席「楽しく自分らしく」	
角野中学校 3年	中村 幸乃さん	角野中学校 中村 幸乃さん	
保護者	中村 直秀様	会長謝辞	明星会長
中萩中学校 3年	水田 葵彩さん	出席報告	出席委員会
保護者	水田ひろ美様	持ち回り理事会報告	明星会長
西中学校 3年	高橋 璃桜さん	幹事報告	真木副幹事
保護者	高橋 恵様	各委員会の連絡事項	
来訪ロータリアン なし		ニコニコ報告	副SAA
第57回 新居浜市中学生弁論大会報告		会計報告 (2022-2023年度)	妻鳥直前会計
増田青少年奉仕委員長		閉 会	明星会長
引率者の御挨拶	小野 英雄先生		

■ 7月5日

- | | | | |
|-------|--|-------|---|
| 明星 元 | 会長に就任致しました。1年間よろしくお願い致します。 | 桑原 征一 | 引き続き、情報雑誌委員長を務めさせていただきます。妻鳥孝行副委員長、井石安比古会員と3名です。よろしくお願い致します。 |
| 西本 健 | 2023-24年度副会長を務めさせていただきます。よろしくお願い致します。 | 萩尾 孝一 | 明星丸の無事の運行を願っています。 |
| 西岡 圭 | 今年度幹事を務めさせていただきます。明星会長を支え楽しいクラブ運営ができますように努めて参ります。皆様のご協力をよろしくお願い致します。 | 桑原 征一 | 小野直前会長、1年間ご苦勞さまでした。明星新会長、これからよろしく頑張ってください。 |
| 飯尾 泰和 | 会計を仰せつかりました。適正で楽しい会計を致します。 | 谷 學 | 明星年度がはじまります。楽しい例会を期待しています。私も頑張ります。 |
| 小野 正師 | 明星丸の一年間無事安全航行を祈っています。私は港で酒を飲みながら待っています。 | 西本 健 | 白内障手術を受けました。経過良好ですが、術後静養のため各種行事を欠席させていただきます。明星会長、申し訳ありません。 |
| 高橋 英吉 | 会長エレクトに就任いたしました。1年間よろしくお願い致します。 | 明星 元 | 早いもので今年で72歳になります。高齢者になったとたん随分年を取るのが早くなった気がします。 |
| 高橋 正明 | 今期は職業奉仕委員長を務めさせて貰います。よろしくお願い致します。 | 佐々木世希 | 74歳になります。これからも頑張ります。 |
| 日野 英典 | 社会奉仕委員会の活動に際し、1年間ご協力をお願いします。委員会メンバー一同、大谷選手のように頑張りたいと思います。 | 桑原 征一 | 満79歳になります。もう無理をしないように頑張りたいと思っています。 |
| 小野 雄史 | 人間尊重委員長を仰せつかりました。1年間よろしくお願い致します。 | 畑田 達志 | おかげさまで今年も無事に誕生日を迎えることが出来ました。ありがとうございます。今後共よろしくお願い致します。 |
| 矢田 義久 | 国際奉仕委員長を務めさせていただきます。宜しくお願い致します。 | 西岡 圭 | 幹事の西岡です。今月24日で54歳になります。充実した一年となりますようにがんばります。 |
| 東田 桂典 | 本年度ロータリー財団委員長をさせていただきます。1年間よろしくお願い致します。 | 安藤 賢一 | 76年の道のりを歩んでまいりました。これからも健康で歩んでまいります。 |
| 白石 正一 | 米山奨学委員会の委員長に就任しました。1年間ご協力よろしくお願い致します！ | 畑田 達志 | (その他) |
| 増田 忍 | 青少年奉仕委員長を拝命しました。今年一年宜しくお願い致します。 | 小野 幸男 | (その他) |
| 吉田 達哉 | ローターアクト委員長の吉田です。本日活動方針を発表させていただきます。宜しくお願い致します。 | 秋田 華佳 | (その他) |
| 中山 恵二 | IACの委員長を一年間頑張ります。 | 青野 正 | (その他) |
| 米谷 方利 | 分類選考委員長を拝命しました。1年間よろしくお願い致します。 | 妹尾 次郎 | (その他) |

■ 7月13日

- | | | | |
|------|--|-------|--|
| 西岡 圭 | 幹事の西岡です。7/6～7/10まで短期交換留学生のホストファミリーとして2名のニュージャージーからの留学生の受け入れをいたしました。詳細は写真を交えて来週の例会で報告させていただきます。 | 明星 元 | 短期交換学生、ジャディン君とケール君の受け入れ、西岡幹事本当にご苦勞様でした。 |
| | | 矢田 義久 | 短期交換留学生の受け入れ事業が無事終了しました。ホストファミリーの西岡様、本当に有難うございました。 |

谷 學 西岡幹事、短期留学生受け入れ大変ご苦
 労様でした。

吉田 達哉 先日の7月9日日曜日、近隣RCゴルフコ
 ンペがありました。桑原会員、秦会員、
 田川会員、小野省三会員、真木会員と吉田
 の6名で参加してきました。優勝は桑原
 会員おめでとうございます。団体戦も新
 居浜RCでした。参加された皆さんありが
 とうございました。

桑原 征一 先般の四クラブロータリーゴルフコンペ
 で優勝いたしました。グロス101、ハン
 デ28.8つきました。

小野 祐也 入会后、はじめてのお祝い頂くことにな
 りました。妻も喜び、驚くことと思いま
 す。ありがとうございます。

徳久 晴彦 油断していました。完全に忘れていまし
 ました。結婚して28年になりました。これか
 らも仲良くしていきます。

鈴木 誠祐 クラブ奉仕委員会の活動方針を発表させ
 ていただきます。

近藤 利彦 プログラム委員長を拝命致しました。ど
 うぞよろしくお願い致します。

長岡 一路 一年間御協力をお願いします。(出席委員
 会就任)

垂水 辰仁 今年親睦活動委員会 委員長を務めま
 す。宜しくお願いします。

小野 正師 SAA頑張ります。

飯尾 泰和 理事会を失念、大変失礼いたしました。
 認知が進行して…。

小野 省三 (その他)

■ 7月20日

中山 恵二 29年皆勤できたのは、健康に恵まれたお
 かげです。これからも元気な限り、皆勤
 続けます！

神田未知生 メーキャップ制度を利用させていただき
 ながら、皆勤を達成できました。今後も
 できる限り続けてまいります。

日野 英典 これからも休まず頑張ります。(皆勤表彰)

妹尾 次郎 皆勤が途切れて仕切りなおしです。また、
 頑張ります。

吉田 達哉 皆勤賞ありがとうございました。言われ
 るまで気づきませんでした。今期も皆勤
 賞をいただける様頑張ります。

宮崎 善博 おかげさまで1年の皆勤を達成できまし
 ました。これからも健康に留意して皆勤継続
 に努めたいと思います。

西岡 圭 皆勤賞をいただきました。本年以降も皆
 勤を受賞できるようスケジュール管理に
 励みます。

白石 正一 (皆勤表彰)

飯尾 泰和 出席表彰ありがとうございます。感謝！
 感謝！

小野 雄史 これからも健康に留意し皆勤継続してま
 いります。

東田 桂典 11年皆勤賞ありがとうございます。出来
 るだけ続けていける様に頑張ります。

長岡 一路 小まわりのきく身ですので何とか続いて
 ます(皆勤表彰)

松尾 嘉禮 32年皆勤できました。健康に感謝。

永田 光春 皆様のおかげで例会に皆勤が出来ており
 ます。今からも気をつけて皆勤賞がいた
 だけるよう生活します。

桑原 征一 皆勤賞ありがとうございます。神野勝太
 先輩より言われていた事が2つありま
 す。①ワシより先に出席免除申請は出し
 てはならない。②元気な間は、100%出
 席を続けろ！先輩の言いつけを守り、出
 来るだけ続けます。

明星 元 途中病気入院したため、皆勤15年となりま
 した。これからも元気で皆勤目指します。

松田 哲雄 (皆勤表彰)

妻鳥 孝行 本日、会計監査を受けます。伊東さん、
 飯尾さん、よろしくお願いします。

妹尾 次郎 本年度、会報委員長に選任されました。
 秋田副委員長、青野委員と力を合わせて取
 り組んで参ります。原稿依頼の折りには、
 ご協力をよろしくお願い申し上げます。

松尾 嘉禮 十全病院関連の「三恵会」設立50周年の
 記事、インタビュー誌に掲載させていた
 だきました。

吉田 達哉 7月15日(土)に開催されたユネスコ寄席で
 は、ご支援ならびにご来場をいただきあ
 りがとうございました。お陰様で素晴し
 い寄席となりました。来年はぜひご家族
 連れでお越し下さい。ありがとうございます。

宮崎 善博 入会直前に誕生した初孫が7/15に1歳
 となりました。ロータリー入会と誕生が
 ほぼ重なっていることで記憶深いことで
 した。

真木 正広 本日卓話をさせていただきます。本年度一番
 目の卓話、よろしくお願い致します。

■ 7月27日

増田 忍 第57回新居浜市中学生弁論大会に明星会長と参加しました。入選した3人の弁士をゲストにお招きしました。皆様しっかり聴いて下さい。

明星 元 中学生弁論大会で優秀な成績を納められた中村幸乃さん、水田葵彩さん、高橋璃桜さん、大変すばらしい発表でした。今日は新居浜ロータリークラブにおいでを頂き、ありがとうございました。

中山 恵二 先週滝の宮CCの月例で70歳以上の部で10アンダー！1位タイ。今週新居浜CCの月例65歳以上の部でOUT37、IN40、NET65の7アンダーで優勝!! ゴルフ絶好調の中山君です!!

嶋田 祐二 会報7月号で私のお宝コーナー、愛媛新聞の神田支社長に37年前のプロ野球オープン戦の記事を提供頂いてアドバイスも頂き、形になりました。ありがとうございました。

妻鳥 孝行 本日、新居浜ロータリークラブの前年度決算報告を行います。

妹尾 次郎 (その他)

渡邊 義人 (その他)

丹 一志 (その他)

2023 - 24 年度

ニコニコ寄付金

7月 合計 72件 225,000円 累計 72件 225,000円

2023 - 24年度の入退会者

月/日	入 会	退 会	事業所名	紹介者
計	0名	0名		

正会員数	
7月末	68名

おのこの物そして心の両面の10%をささげ、
世界に平和と健康をつくりだす人を一。

PHD

PEACE・HEALTH & HUMAN DEVELOPMENT

PHD箱寄付金報告 (インターアクト委員会)

7月合計額 6,513円
2023-24年度累計額 6,513円
昭和57年5月13日スタート以降の累計額 1,914,506円

新居浜RC100年ビジョンマダラ

3～5年の 中期目標の設定	新居浜の人口増 や地元愛増大への 貢献	SDGsへの 取り組み	外国人経営者が いれば勧誘する	理事会等へのオ ブザーパー参加 促進	若い人の入会	男性よりも女性 の方が優秀かも	女性会員増	入会レベルの 維持
若い会長の輩出	ビジョン	クラブの伝統を 守る	入会レベルの 維持	会員増強	親子会員	女性会員が増え ると男性会員の 質も上がる	女性会員	女性比率 10～20%
クラブリーダー シッププランの 立案	次世代につな がる取組み	小さなことでも いいので継続的 な取組みを	地元会員の拡大	紹介条件のマ ニュアル作成	会員数60～80 (約90%意見)		100周年では 女性比率を20% 以上に	女性会員数 2ケタ
事務局スペース の拡大	ロータリーソ ングを今風に	委員会の統廃合 委員会間の交流	ビジョン ⑮	会員増強 ⑮	女性会員 ②	串話・スピー チ後の講評を行う	食事の量・質に 工夫	いつも同じ人と 座るのではなく 委員会席を導入
会員名簿作成	クラブ 委員会	未所属委員会へ の理解度を 上げる	クラブ 委員会 ⑩	新居浜RC 100年ビジョン	例会 ⑪	ロータリーの 基本を学ぶ場を 増やす	例会	会員スピーチを 20分間に
出席率UPへの 方策	クラブ活動の 創設 (趣味的な)	オンライン例会	広報 地域貢献 ⑬	規約他 ⑪	会員交流 企業交流 ⑦	奉仕活動に もう少しウエ イトを置く	ニコニコの コメントを本人 が説明	現状の緊張感の 維持
太鼓祭りの人間 同士のケンカを 無くす運動を	太鼓祭りPR	子供への貢献	仮入会制度の 導入	例会回数の 見直し	メーキャップ対 象をはっきりさ せて拡充	会員企業同士が お互いをもっと 知る機会を	県外・近隣757 との親密な関係 づくり	次世代経営者 との交流会
教育委員会を通 して青少年育成 支援を	広報 地域貢献	ニコニコ予算で 地域貢献を	他クラブとの 連携	規約他	転勤者の入会金 見直し	委員会の懇親会 等での活性化	会員交流 企業交流	奉仕と親睦の 更なる充実
	認知度UP	講演会 音楽会	内規を少なく とも新役員、理 事間で確認	事務局員の労働 条件等を通見 直し	年度が変わるこ とに引継ぎをき ちんで行う	各種懇親会の 継続	委員会内の親睦 をもっと図る	

※総意見数149

2023.4.3 小野（正）、明星、高橋（英）、西岡、吉田、池田 作成

編集後記

お陰様で、8月号を無事に発行することが出来ました。いつも、原稿のご協力ありがとうございます。

7月の編集後記は、ゆっくり考える時間が無くて今年度のクラブ運営と活動実施計画に掲載したものを洗い替えして掲載しました。今月はその時に、お伝えしようと思っていて忘れていたことを書きたいと思います。

会報委員会では、今年度を迎えるにあたり、6月末に懇親会を開催しました。参加者は、私たち会報委員3名（青野、秋田、妹尾）に加え、前会報委員長の神田さんと編集印刷をお願いしている東田さんの5名です。私自身、15年振りの会報委員長なので、最近の発行手順が良くわからず、引継ぎと次期会報の基本的な組み立てや構成を検討するためでした。加えて、私が公職が増えたため例会に参加できないケースも多くなると予想されたので、その場合の役割分担やサポート体制も確認しておく必要がありました。

幸いにも、発行手順は15年前と大きく変わっておらず、安心しました。でも、もっと嬉しく思ったのは、皆さんがとても協力的で前向きであったことです。歴代会長の青野さんも、「いつでも、写真撮るぞ!」と言って頂き、大変心強く感じました。皆さん、青野さんがカメラを向けた時には、緊張しない様をお願いします。(笑)

実は、この懇親会をしようと思った動機がもう一つありました。それは、前期に作成された「新居浜RC100年ビジョン」です。その中の「会員交流・企業交流」の項目に、「委員会の懇親会等での活性化」と「委員会内の親睦をもっと図る」というものがあります。私の17年のRC歴を振り返ると、委員長や役員をしている時以外は、自分が何の委員会の所属なのかすら自覚していない年度が結構ありました。そういった自戒も含めて開催したわけですが、やって良かったとつくづく思います。

例会欠席時には、前述の5名の方々に加え、事務局の小笠さんにもご迷惑をお掛けすることになりますが、何卒宜しくお願い致します。

ホームページアドレス

<http://www.niihama-rc.jp>



例会場 リーガロイヤルホテル新居浜
事務所 リーガロイヤルホテル新居浜

会 長 明 星 元

例会日 (木曜日) 12:30～13:30
〒792-0007 新居浜市前田町6-9
TEL (0897) 34-6767 FAX (0897) 35-1321
ロータリー口座 伊予銀行 新居浜支店 普 4093994

幹 事 西 岡 圭

- 発行所 新居浜ロータリークラブ 会報委員長 妹 尾 次 郎
- 印刷所 東田印刷株式会社